総務委員会資料

所管事務の調査(報告) 多摩区内で発生した刺傷事件に関する本市の 対応について

資料 多摩区内で発生した刺傷事件に関する 本市の対応について

> 令和元年6月24日 総務企画局

多摩区内で発生した刺傷事件に関する本市の対応について

5月28日の事件発生を受け、本市では危機管理室が中心となり情報収集を行うとともに、現場では関係機関と連携し、救急救命、子ども達の登下校の安全確保、「こころのケア」の実施、カリタス学園の支援等を行ってまいりました。

1 これまでの本市の対応

○救急対応

- ・消防局 消防隊・救急隊延べ30隊(うち2隊は横浜市消防局からの応援)
- ・健康福祉局 川崎 D M A T 3 隊 (日本医科大学武蔵小杉病院 2 隊、 聖マリアンナ医科大学病院 1 隊)
- •病院局(市立多摩病院 医師2名)
- ※出勤途中の看護師1名も加わりトリアージを実施

○事件発生直後の市民等への周知

- ・市民文化局 防犯アプリ「みんパト」による事件概要の配信
- ・多摩区役所 近隣保育園(29園)に散歩等外出を控えるよう電話連絡。その後区内全保育園(82園)に「容疑者確保」の情報をメール配信
- ・教育委員会事務局 近隣の学校(9校)に対して出欠状況等を確認。 市内市立学校の管理職あて情報提供と注意喚起を実施

○地域による子ども達の見守り

- ・市民文化局及び区役所 地域パトロールの強化、青色回転灯パトロール車に による登下校時パトロールの実施
- ・教育委員会事務局 各市立学校における児童の登下校の見守り活動、 通学路安全対策会議開催
 - ※事件当日は近隣小中学校で教職員同行による方面 別一斉下校を実施

○こころのケア

・多摩区役所 地域住民の方からの相談に対応 事件現場付近の町会に健康福祉局作成のパンフレットによる 周知を実施

2 カリタス学園への支援

○登校時の見守り

・多摩区役所 6月5日の学校再開から区職員が登戸駅と中野島駅で見守り、6月10日から登戸駅のみで実施

○こころのケア

- ・健康福祉局・こども未来局
- →神奈川県と連携し、児童・保護者・学校教員向け講座の実施
- →市心理職職員を加タス学園に派遣
 - ※現在も概ね2名の心理職の職員を常時派遣

○その他

- ・事件現場の献花等
- ・カリタス学園へ運搬(6月1日以降)
- →カリタス学園同窓会と区職員が現場からカリタス学園に運搬

・市バスによる貸切輸送

児童の登下校時に合わせて運行(3両)

3 今後の対応方針

5月28日の事件発生の際、現場では地域の方々の御協力により子ども達の安全確保や救急救命活動等が行われました。その後も、地域の方々による子ども達の見守り活動等が行われ、本市では関係する各課において、できる限りの初動期の対応を実施するなど、地域と行政が一体となった取組を行うとともに、市長・三副市長による関係局区長会議等により情報共有を行い、庁内一体となった対応とカリタス学園への支援を行ってきました。

引き続き、「こころのケア」の実施や市民の安全確保に向けた取組を地域・学校・警察等と連携して実施していくとともに、市民の皆様からの御意見等を踏まえ、適切に対応していくこととします。